

平成 30 年 11 月 29 日

平成 30 年度 第 2 回学校協議会 議事録

大阪府立勝山高等学校

1 日時 平成 30 年 11 月 29 日（木）15：30～17：00

2 場所 本校会議室

3 次第

(1) 学校長挨拶

【教頭】はじめに、学校長よりご挨拶を申し上げます。

【校長】委員の皆様、本日はご多用の中、お時間を作っていただきましてありがとうございます。第 1 回の学校運営協議会を一学期に開催させていただき運営方針について説明をさせていただいた際に、ご意見を頂戴しましたが、本日はその進捗状況についてご報告し、さらにご意見を頂戴して教育活動の改善に活かしたいと思えます。よろしく申し上げます。

(2) 資料確認、議事録について。

【教頭】本日の資料についてご説明します。表紙の次第、裏面が名簿、後に協議します学校教育自己診断計画が 2 枚。A 3 の学校経営計画及び学校評価が 2 枚。各分掌、学年の進捗状況が 3 枚になっています。

なお、議事録を作成するために、この会議の録音をさせていただくことをご了承ください。

また、ホームページの方に掲げて保護者からのご意見を募ってまいりましたが、特にご意見、ご要望はございませんでした。

(3) 学校紹介（パワーポイントによる紹介） 省略

(4) 協議

【会長】ただいまより協議に入らせていただきます。まず、平成 30 年度学校教育自己診断計画について、松本首席より説明をお願いします。

【松本】まず、1 質問項目については、平成 25 年度に大幅変更した後、平成 28 年度まで同じ質問項目で実施いたしました。この 4 年間で生徒の傾向や性質は把握できましたが、平成 29 年度は諸般の事情を鑑み、一部の質問項目を変更して実施しました。今年度につきましてはより分析の精度を高めたいと思いますので、昨年度と同じ質問項目で実施したいと考えています。2 アンケートの実施方法については、例年通りの実施方法とさせていただきます。3 4 5 と質問項目が並んでいますが、昨年度と同じもので行わせてもらおうと考えています。

【会長】では、いまの内容について、委員の皆様、3 分ほどご覧いただいてご質問をお願いします。

【会長】委員のみなさまのご質問はございませんか。昨年度と同じ項目ということですのでよろしいでしょうか。

【会長】次に平成 30 年度学校経営計画に基づく本年度の取り組みの進捗状況について、それぞれご関係の先生からお話をうかがいたいと思います。まず、校長先生をお願いします。

【校長】平成 30 年度学校経営計画の進捗状況のご報告の前に、まず大阪府の再編整備計画にともなう本校の統合整備についてご説明申し上げます。本校の 3 年連続志願人員割れという状況を受けて、大阪府立学校条例に基づいて再編整備の対象になったのが 8 月 30 日でした。府議会などの議論を経て、11 月 9 日に再編整備の対象校として決定しました。今、生野区勝山の地にある桃谷高校の多部制単位制 I・II 部で採用している柔軟な教育システムを、本校で 2020 年度から新校として実施するという流れになります。中学校時代に不登校などさまざまな理由で学びにくかった生徒、あるいは自分の生活スタイル・ペースに合わせて高校で修学を希望する生徒、そういう生徒を受け入れる学校という位置づけで新校がスタートしていくことになります。具体的には午前中 4 時間の授業を 4 年間かけて学んで卒業していく子どもたち、逆に午後の 5 時間目から 8 時間目までの 4 時間を 4 年間学んで高校を卒業していく子ども。あるいは、午前も午後も選択して、3 年間で卒業するというさまざまなスタイルを選べる、そして選択科目の中から自分の興味関心に基づいて選べる単位制の高校ということで、学年制は敷かないので留年という形はなく、自分のスタイルで高校卒業に値するところまで学んでいくという学校になります。2020 年度と 2021 年度の 2 年間は勝山高校生と新校の生徒が学年は異にしますが、一緒にこの地で学んでいくことになりますので、この過渡期をスムーズに両校の生徒が学んで

いけるように見据えながら、新校の制度設計に取りかかっているところです。また、第3回の協議会にて、進捗しているところについてはご説明できるかと思えます。1月15日から2月28日までの間に新しい学校の名称を広く府民への公募という形で意見を集め、3月から絞込みをし、来年の夏、7月には仮称が決まっていくという予定になっています。以上簡単ですが統合整備の新校についての状況を報告させていただきました。

それでは、学校経営計画の本年度の取り組みの進捗状況をご説明させていただきます。学校教育自己診断は毎年12月に生徒・保護者・教職員にアンケートを行い、1月に集計結果を出すという流れになっていますので、評価指標に学校教育自己診断を指標としている部分については数値としては今回説明できませんが、進捗として自己評価のところにまとめております。授業では「積極的に学ぼうという環境が保たれている」ということを実現するために、教職員の中で今年共通目標にしているのが「授業規律をしっかりと保って一人ひとりが安心して授業を受けられる環境をつくること」、「生徒が主体的に学び合う授業のための教材研究」ということです。教科、学年ごとの課題を共有し、授業作りをするための研修や授業見学を行っています。ユニットによる研修については、1学期の間は時間割が確定できなかったため、2学期からユニットを組み、授業研究に取り組んでいます。

授業アンケートは年間2回実施しておりますが、1回目の結果「授業内容に興味・関心が持てる」について、指標は昨年度は77%だったのですが今回は74%で、昨年度の平均値を残念ながら下回っております。先生方にはその結果を受けて、授業改善シートにそれぞれの課題と今後の方向性を書き出してもらい、改善に取り組んでいただいています。「他の先生が授業見学に来ることがある」については、ユニット研修、授業公開を1年5回、2年3回、3年7回行っています。「視聴覚機器やコンピューターなどを活用している」については、今年は全教室にPTAと同総会の支援を受け、プロジェクターの設置が完了したものを利用して、映像や視聴覚教材を写し出したり、先生がそれぞれに手持ちのパネルを駆使したりしながら、生徒が見て分かりやすい授業の工夫に取り組んでいるところです。

次に、(1)「遅刻者数・欠席者数を少なくする」取り組みについては、学年集会・HRなどさまざまな場面で学校生活についての意義付け、生徒への意識付けを先生方から話していただき、生徒一人ひとりの生活背景を把握した上での個人指導も行って改善に取り組んでいます。2学期中間考査終了時点では在籍者数に対する遅刻率は昨年度比較で+2%、欠席率は+3%と少し多くなっています。しかし、今年度困難な状況を抱えて入学してきた生徒の割合が多い状況の中ではこの数値でくいとめているとも言えます。担任はきめ細かな指導をしており、なんとか今年度後

半にむけて欠席日数オーバーで進級できない生徒を少なくできるように頑張ってもらっています。

(2)「中学校との連携」については年度当初の生徒の支援に必要な情報を聞きとり、夏休み中に1学期の生徒の状況を中学校にお伝えするという中学校訪問をあわせて120回以上行っております。年末から来年度の募集にむけての中学校訪問をする予定です。「学年会議を月2回以上開催する」「教育相談体制を充実させて生徒保護者の教育相談満足度をあげる」については、学年団会議、支援委員会を毎週開催して生徒情報の共有、迅速な対応に取り組めるようにしています。生徒指導に係るケース会議の開催に関しても障がいのある生徒、日本語支援の必要な生徒、困難な生活背景を抱える生徒などの情報共有をする中で関係教員によるケース会議を開いています。

「人権について学ぶ機会がある」という数値を上げることについても人権教育推進委員会の活動を活性化するように取り組み、今年度は在日外国人の人権問題に取り組めるよう準備を進めてもらっています。

「外部人材と連携したケース会議」については、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーに参加していただいていたケース会議をこれまでに7回開催しております。

(4)「教職員の時間外労働縮減」については教職員間での助け合い、連携をして業務改善を進めてもらうことも含め今年度は時間外勤務80時間越えの先生が昨年度の半数以下になっています。

進路についてですが、「進路学習・進路情報に対する満足度を上げる」については系統的な進路指導部の指導の下、学年ごとに取り組んでもらって満足度を上げたいと考えています。「進路未決定率を少なくする」についても、最後まで成績のことなど諦めることなく努力を続けることができるよう、一人ひとりにきめ細かな指導を行っております。インターンシップの参加生徒数も昨年度より2人増えました。インターンシップを行う2年生の生徒数が昨年度より少なくなっている中での2人増ということで、担任からの意識付けがしっかり行われた結果と受け止めています。

「学校斡旋就職の生徒数を増やしたい」についても、非正規労働のさまざまな問題点を繰り返し生徒に伝え、学校紹介による就職を増やすようにしてもらっています。最後に「朝学、ゆめ学の実施」ですが、1,3年生は今、週2回以上の朝学を実施、2年生は生徒の個別指導に力点を置いて担任が行っている状況です。ゆめ学については、今年度はすべての学年が募集人員を割って入学した学年ということで昨年度一昨年度に比べて進学希望の生徒が少しずつ減っているという状況もあるのか、「ゆめ学」進学希望者対象講習の受講者も減っていますが、先生方からの声かけを

してもらって、進学を希望する生徒の希望実現は図って行きたいと考えています。
以上、学校経営計画の進捗状況について報告を終わらせていただきます。

【会長】引き続き、各分掌、学年の先生方から順に説明をお願いします。

【教務部】教務部の年度当初の目標としては、1. 分掌業務のマニュアル化と効率化、2. ICT化の促進、3. 資料の適正管理、の3点をあげました。教務部の業務内容は、教員、または生徒に対する学校の内部に向けてのものが中心になります。業務内容の再確認をまず重点的に行い、指導要録・考査・時間割など分掌の中で知恵を出し合っ
て、年度末までには1つでも、2つでもマニュアル作りができるように取り組んでいる
ところです。先生方の経験年数にかかわらず、「誰でも」「いつでも」一定の業務水
準を保てるようにできればと思っています。2、3については、校務処理システムの
内容、資料の管理というもので、まとまった時間がないとなかなかできませんので、
夏休みにまだ少ししかできていない部分もありますが、冬休み以降順次進めていこう
と考えております。

【生活指導部】年度当初の目標は大きく3点ですが、1. 遅刻指導、2. 身だしなみ
指導を中心に報告させていただきます。遅刻指導ですが、1日平均の値を見ていただ
けるとわかりますように、4月・5月は昨年度に比べ大幅に減っているという状況でし
たが、長期休暇前、夏休み前になって、数が増えてきてしまいました。また、資料に
は9月までしかありませんが、10月も昨年度より多いという値が出てしまいました。
11月に入り、遅刻指導強化週間でもう一度生徒たちが学校に目を向けていけるよう
な指導をしており、少しは遅刻も減ってきたという状況です。進級、卒業に向け、社
会人として遅刻をしないというモラルを身につけてもらうために今後も指導を続け
たいと考えています。2点目の身だしなみ指導です。高校生として適切な身だしな
みを指導しています。現在はブレザーの着用期間になっていますので、制服を正しく
着用する指導を行ないました。また、学校生活に不必要なものとして改めてピアス
などの指導も行なっていきたいと考えています。3点目駐輪指導については資料を御
覧おきください。

【進路指導部】進路指導部では1番目、それぞれの学年に合った行事や指導を行っ
ております。1年生ではどんな進路、進学先、就職先があるのか、という勉強から、
2年生にはインターンシップやさらに本校に大学や就職先の方に来ていただいたり、
またこちらから実際に職場を体験するようなどころに行かせていただいたり、さら
に学校の見学に行かせていただくような行事に取り組んでいます。また、3年生では個別

にそれぞれの進路先に合った、ていねいな指導をしております。また、保護者の皆様にもご協力いただいて、1年生から進学、奨学金などについての説明会に参加していただけるような行事があります。また2年生では個別の懇談、3年生では春に進学、夏に就職希望生徒の保護者の皆様が参加していただけるような行事を行っています。

次に、現在11月末の現3年生の進捗状況について報告させていただきたいと思えます。まず進学になりますが、大学が今のところ決定が10名、短大が5名、専門学校が33名となっております。進学希望で未決定が7名です。就職になりますが、学校紹介での就職決定が現在32名、自己の就職さらに縁故就職で4名、合計36名の就職が決定しています。現在も就職活動中の生徒が10名います。残り40名ほど進路先未決定の生徒がいますので、さらにこの生徒たちの指導に取り組んでいきます。

3年生の進捗状況になりますが、今年度も求人票をたくさんいただいております、去年よりもかなり増えています。就職状況は良いように思えますが、だからと言って全員が受かってくるわけではないというのが現状です。条件の良いところには生徒が集中しますので、本校の生徒が受けに行く企業には他校の生徒さんも受けに来ており、受験に行ったから絶対に採用してもらえないわけではないのが今年の状況です。まだ、就職活動中の生徒もいますので、この生徒たちについて指導を行っていききたいと思います。

【総務情報部】総務情報部では計画の1番から6番の業務のうちの1番、2番、6番について説明するとともに、芸術鑑賞についても併せて説明します。

1番の図書館関係ですが、お昼休みの開館、放課後の開館をしていますが、昨年度と少し違う点は、放課後の図書館利用者が非常に少ないことです。生徒が来る日がゼロの日が非常に多いです。去年ですと、試験前や試験中に非常にたくさんの生徒でにぎわっていましたが、今年度は勉強する生徒、本を読む生徒が少ないので分掌で話し合いました。特に考査期間、積極的に学校に残って勉強してもらえるように先日の全校集会でも図書委員長の方から連絡をしました。そのおかげで、毎日生徒が何人かぼつぼつ足を運んでくれるようになりました。

P T A関係ですが、地域連携の一環として10月下旬に近隣の白菊幼稚園をお招きしまして、いも掘りを実施しました。

先に6番を説明しましたが、学校説明会・体験入学を9月22日に実施しました。中学生・保護者合わせて79名の参加がありました。この人数は、昨年度の第1回と比べてそれほど変わっていません。たくさんの方に来ていただいたという印象があります。今年の特徴として、例年中学3年生の方のみが参加するのですが、今年に関しましては2年生1年生の生徒さんからも問合せをいただいたり、実際に足を運んでいただいたりしました。

3番の芸術鑑賞ですが、先日実施しました。昨年と同じように文化祭の前に実施しました。今年の芸術鑑賞は音楽で、男女1名ずつの2名の方のリードボーカルによる音楽演奏バンドの方に来ていただいて実施しました。生徒たちですが、静かに聞いているかな、寝る生徒はいないかなと心配はしたのですが、生徒たちも非常にノリノリで、特に3年生の生徒が音楽を聴くだけではなくて体で楽しんでいたら、心でも楽しんでいたらという印象でした。

生徒のアンケート結果ですが、「大変良かった」「良かった」を合わせて83.9%の生徒が回答しました。特に3年生の生徒に関しては97.5%の生徒が「大変良かった」という回答をして、非常に良かったと思います。その次、2年生1年生に関しては3年生に比べまして20%程度「大変良かった」が少なくはなっています。

【生徒自治会部】年度当初の目標で、部活動・学校行事などの取り組みを1から5まであげました。1番目、4月に実施した新入生歓迎会の準備は前年度2月から行っており、今年のクラブ生もよく動いて発表してくれました。ただ、体育館のフラットなところでやるので、書道部のパフォーマンスはもう少し見やすい状態であれば、という意見をいただきました。

2番目、体験入部は今年も1年生全員体験入部を行い、1週間という期限で体験入部週間を設定しました。スタンプラリーも行ったのですが、1年生に1週間やっているというアピールをすることが必要だったと反省しております。

3番目、体育祭ですが、残念ながら今年も3年連続雨で短縮バージョン、徒競走、クラブ対抗リレーがない体育祭でした。行事の時期を見直したいという意見もありましたが、春の行事で良いと考えています。

4番目、先日行われた大阪マラソンとタイアップしたクリーンアップ地域清掃を中間考査の最終日に行いました。今年度も天気が良くて、生徒90名、教職員30名の合計120名ほどが参加して、PTAの方からも飲み物をいただきました。

文化祭のオープニングで生徒自治会の生徒が中心となって、動画を毎年作っているのですが、今年度はクラスやクラブ、それから先生も巻き込んだ動画が大変好評で、動画の方を応募しようということで進めています。もしご覧になりたいければ「生徒自治会 動画」で検索すると、おそらく最初にヒットしてくると思います。

5番目、今年度はクラブの体験週間を設けたとありましたが、現在も職員室前にクラブ生の活動を掲示しています。後期の生徒自治会執行部に14名の立候補があり、全員当選となりました。14名全員で、ホームページにクラブ紹介を載せるためにクラブ生にインタビューをしたり、活動中の写真を撮ったり、部活動のアピールを考えているところです。

【保健部】いくつかピックアップして報告します。1番健康管理・保健指導の①ですが、計画通り健康診断を実施しています。その他、行事前の健康診断も実施しております。

続きまして④救急法講習会ですが、今年は7月10日に実施しました。消防署の方に来ていただき、講習をしていただきました。

続いて2番学校安全・学校安全衛生の①です。7月末に学校の施設全体を教員の協力を得て、安全点検をおこないました。

最後の③です。当初予定はなかったのですが、ごみの収集の方法が変わるということで校内のゴミ箱を分別用に変えました。それに伴って文化祭のゴミ箱も保健美化委員を中心に作成して設置しました。

【第3学年】3年生は、もう出口が見えていますので、生徒の進路、卒業への意識を高めていくことに力を入れています。現在は、特に卒業が危ぶまれている生徒に対しての声掛けや、個別の生徒に対するサポートを行っています。また、進路が決まっていない生徒に対してサポートしているという状況です。学年全体としましては、毎月目標を決めているのですが、この学年は入学からまだ一度も欠席がゼロで全員そろったことがないので、今月の目標は「全員集合」という目標を掲げて、全員で卒業するという意識を作っているところです。

【第2学年】2年生はしっかりと情報を共有することで、担任だけでなく多くの教員で対応できるよう話をしています。生徒の中には、生徒間での意思疎通、それから生徒と教師での話ができない人もいるので、欠席・遅刻が多い、授業に取り組めない、提出物が出ないという状況があるので、今後も継続して行っていきたいと思います。

夏休みにはインターンシップやオープンキャンパスへの参加を促して、多くの生徒が参加しました。実際に働く、インターンシップに参加することで、進路について考えてもらえたらと思っています。

11月14日から3日間、修学旅行に行ってきました。6割、7割くらいは生徒自身が集団で行動するということが意識できていたと思いますが、残りの2割、3割くらいがあまり意識をできなかった為に、全体的としての行動が遅くなってしまったことがあったので、2年生は3学期に入って、スポーツ大会という学年行事を考えています。そこまでには改めて徹底できればと思っています。修学旅行のアンケートでは、8割以上の生徒が参加して「よかった」「とてもよかった」という回答を得ています。また、別の項目で、高校生活の思い出に残ったかという回答に対しても、9割以上の生徒が「残った」と回答していました。

【第1学年】1学年では3つの目標を立てて、教育活動をおこなっています。安全安心な環境づくり、それから授業を大切にする、規律規範を理解して大切にする、という3つの目標でやっています。安全安心な環境づくりとしては、教室の環境を整えようということでやってきました。現在、鞆は後ろに掛ける、机の横には何も掛けない、教室はキレイにすることを徹底してやっています。今のところは成功していますが、11月に入って少し乱れているので、もう一度、2学期末考査の頃に徹底していく予定です。

ごみの分別に関しても問題なく進んでいます。また安全安心な環境づくりという点の2つ目になりますが、学年相談室、教育相談室を活用して生徒の話を聞きながら問題を解決していくことで、小さな人間関係のもつれや教員が積極的に関わっていくところで、教員の負担が大きいところはあるのですが、何とか解決して最終的には自分たちで解決できるようになり、それを通じて進級・卒業につながればと思っています。

授業を大切にする事として、授業規律に関してはかなり身についてきました。今後は、進級・卒業に向けて進めていきたいと思っています。提出物を、きちんと提出するという癖をつけてもらいたいことについては、学年での統一した指導を行っています。1週間程度、行う予定です。

また本日、1年になって初めての大きな進路行事がありました。これに関しては主体的に受けとめていたという感想を持ちました。

規律規範を理解させるという3つ目の目標ですが、最初に行ったオリエンテーションで集団行動を実施しました。欠席に関しては、生活習慣について保護者懇談で保護者とともに改善策を考えたり、生活指導部の教員と一緒に見直すという形で、生徒の家庭環境もしっかりと見ながら進めていきます。

【委員】いつも聞かせていただいて、先生方が非常にきめ細かく生徒のために活動されていると、感服しているしだいですが。一方でいつも、これも同じことを言うのですが、かなりたくさんのかんことをやられていて、また説明していただいたが故に、結局どこを特に重点的に頑張るのがよくわからないところもあります。たぶんですが、1つは遅刻・欠席の問題、それから授業への取り組みの問題、それから進路、この3つぐらいが特に重点課題と考えているのですが、校長先生、それで大体よろしいでしょうか。

【校長】はい。

【委員】それに対して、色々改善はされていると思うのですが、すぐには改善できないことがあると思います。そこはぜひ、皆さんで重点課題として取り組んでいただけ

るといいなと思っています。遅刻それから欠席の点は朝活であるとか色々取り組みをされているのですが、どれぐらい効果が上がっているのか、例えば朝活で取り組む内容や、その辺りについて先生方がどういう感触をお持ちなのかということ、是非課題ベースで教えていただけると我々も考え出せるのかなと思います。まずは、遅刻・欠席の問題について何か現場の先生方のご意見いただけますか。

こういうことをやっているが、なかなかうまくいかない、こういうことをやってみたいがどうでしょうか、というより改善に向けた何か考えがあれば教えてください。

【生活指導部】朝活、朝学等は学年でやっていることですが、生活指導部としては、とにかく遅刻をしないように、早朝登校などで朝から来る対応をしている状況です。生活指導部では欠席指導まではなかなか着手できていない状況で、とにかく遅刻をしないことに重点をおいて、メインにしているのは朝から登校する、そのために朝学校に来ることができない生徒に関しては、放課後はもちろん課題をしたり等もあるのですが、一日のスケジュール管理という形で、昨日どう過ごしたのか、例えば遅くまでバイトしていたとか、寝る時間がこれだけだったとか、家のことをやっていて寝る時間がこれだけでどうしても起きられなかったとか、そういう生活が1週間続いている、そうするとその部分で改善できる場所はどこだろうなという話等々は放課後の指導の中でも新しくなっているところです。

【委員】進路のお話で現状をご報告いただいて、私の聞き間違いだったかもしれませんが、進学と就職、どちらも決まっていない生徒さんがたくさんいらっしゃることは理解したのですが、一方でこの学校としてはキャリア教育を結構重点的に考えているので、その割には進学も就職も決まらない学生さんがそんなにたくさんいるのは、いったいどうしてなのか、その現状と課題について教えていただけるとありがたいと思います。いかがでしょうか。

【進路指導部】まず、決まっていない生徒ですが、進学をしたいがお金がないので何年間かアルバイトをしてお金を貯めます、という生徒が大半です。就職をしたいけれどもできない生徒は実質的にはいないです。今現在就職活動中の生徒はいますが、去年のデータを見ていただいたと思うのですが、学校紹介の生徒は100%就職になっています。あとは家庭の事情等でアルバイトを続ける生徒、ご家庭でも「この子はアルバイトをさせます」ということがありますので、最後まで担任は努力していただいて、進路を決めようという努力はしてもらえますのですが、家庭の事情など様々な理由で未決定の生徒がいます。希望としては何年後かには進学をしたい、ということがもちろんあるのですが、そういう生徒を合わせるとこういう数になるのが現状です。

【委員】一番心配していたのは、何もしたくなくて何も進路が決まっていないのかなと心配したのですが、そうではなくてキャリアは描けているけど、いろんな事情でそういう状況になっているということですよ。

これは大学生も同じで、学校は遅刻・欠席について課題意識が持ちにくいところがあるので、せっかくそういうキャリア教育を一生懸命やられているのだから、それとセットで何かご指導されたらどうかと思いました。

【委員】中学校と同じような細かいことを高校でもきっちりやっているのだというのが感想です。1年と3年が朝学・朝活をやっていて、2年生は放課後でしょうかね、個別指導をやっているということなので、朝の時間帯はどんなことをやっているのか知りたいと思います。うちの学校でしたら8：30打ち合わせで8：35までに学年に上がって、40分から朝のHRが始まって50分までやるという形なのですが、どんな形で実施されているのかを教えてくださいたいと思います。

【第3学年】3年生は、朝学を毎週月曜日と木曜に実施しています。その曜日が1時間目に移動教室がない日になりますので、8：30から朝のショートホームルームが始まり、簡単な問題に2、3分ほど取り組んでもらっています。

【第1学年】1年生は、2学期に13回、月曜日と火曜日に行っています。8：30に担任が教室に行って出席を取ります。8：40から1時間目が始まるので、出席を取ってすぐに始めます。5問の記号形式でやっています。内容は、各教科テストに関係する内容をやっています。今回に関しては期末テストの内容に絡めた形で、ここは特に覚えて欲しいという項目を各教科担当に作ってもらってやっています。実施時間は答え合わせも含めてほしい5分以内に収まる形でやっています。水・木・金曜日は3年生と同じように1時間目が移動教室なので、月・火で実施しています。

【委員】2年生はなぜしていないのか、課題があるからですか。

【第2学年】2年生は朝の時間をHRの時間としてしっかり取りたいので、朝ではなく放課後の時間を取ってやっています。

【委員】朝学を行って、実際の期末テストにそれを反映できているのか、どういう結果になっているのか、ということと、勝山高校としては、定期考査で欠点を取ったときの対処法というか、どうしているのか気になりました。

今回、勝山と桃谷が合併するにあたって、あるPTA親御さんから聞いたのですが、合併することが完全に決まっていなくて、どうも勝山の学生服が売っている場所がどうも減っているという感じで言われて、どこに行っても売っていませんと言われました。その人は4軒ぐらいあたってやっと勝山高校の学生服を売ってくれるところが見つかりました。そういう情報は学校から教えてくれないのですかって親御さんに聞かれたのですが、その辺は私も把握できていませんでした。高校生なので、入学式で買った制服が2年生3年生で、だんだん身長が伸びたり、体格が良くなったりすることで新しく買い直さないといけないのですが、学生服が買えない状況。売っているお店が減っているので、今はこことここで買えますよ、と学校側から知らせていただけたら親御さんもあちこち回らなくてもいいと感じたので、それだけをお願いします。

【会長】 学生服に関しては、よろしくお願いします。

今、朝学等のテストが、実際のテストにどれくらい反映しているのかということ、子どもたちの自習時間も含めてされていると思うのですが、その辺りを実際に朝学をされている学年の先生方、そしてこの欠点に対して合格点にできなかった対処法などお伺いさせていただけたらなと思っていますので、子どもたちの朝学が今試験等で点数が上がって喜んで、「あー、またどんどんやろう」というようなことは3年生ではどんな感じですか。

【第3学年】 3年生は、1年生の二学期から行っています。1年生の時は、朝学でやったものを中間テスト、期末テストの範囲に入れました。2年生以降は、どちらかというと進路に向けての一般常識的な内容を行っていき、2年生3年生は同じ進路の教員が作成しています。最後に、朝学の成績が優秀な生徒を表彰しています。

【第1学年】 テストにどれくらい反映しているのか、点数では分からないのですが、重要どころ、1度習ったところをもう一回朝学で、テストの前に確認する、おさらいの機会がもう一回増えれば良いと思っています。全科目しっかり行ったのはこの2学期の後半からなので、正答率の結果がどれくらいかという検証はできておりません。

【委員】 結果というのは期末テストが結果だと思います。朝学だけではないのですが、その欠点がどれくらいの人数いるのかわからないのですが、その欠点に対して学校としてどうフォローをしているのでしょうか。

【会長】欠点を取った子どもたちに対してというのは、どんな規定で進められていますか。

【校長】欠点をとった生徒に対して、進級が非常に厳しい生徒にだけではなくて、例えば1学期通知表を持って帰ってもらい、ここで欠点がでた、その生徒に対しては、当該の教科から課題を出して、夏休みにやってきたものの中で十分できていない生徒については、個別に指導をします。2学期の中間考査後についても、1学期と2学期の半分が終わった段階で、進級が非常に危ぶまれる生徒をピックアップして、放課後に「いついつ、誰だれさんは残ってください」という連絡をして補習をするという形で先生方に行っていただいています。

年度末に進級した生徒で欠点のある生徒については翌年度の春、夏、そして3年生は卒業前にも、2回3回と長期間にわたって放課後の呼び出し補習、そしてその補習への参加と、追認テストの結果をもって追認をしていくという形で、生徒に先生方が関わって指導する期間をたくさん取ってチャンスを2回3回提供し、しっかりと力をつけたうえで次の学年に向かっていってもらえるよう、きめ細かく指導しています。

【委員】先ほどクリーンアップ地域清掃を行ったことをうかがいましたが、もっと地域の方へアピールしてはどうですか。地域では、勝山高校がこちらへ来てから、あまりいいわさを聞いていない。そういう地域清掃に100名ほどでしたかね、参加していることより、通学路で駅からこちらに来るまでにどんなものが落ちているかな、どんなものを放ったかということがもっと見えないかなと思います。北巽と長瀬の駅がありますけどね。そういうことで、もう少し地域の方にも目を向けていただければと私は思います。

【委員】ありがとうございます。また、よろしく願いいたします。

今、色々なお話や質問、ご報告をかうかがいながら、本当に一つひとつの取り組みが単独ではなくて、遅刻指導とキャリア教育との接続をしながらや、朝学とか振り返り学習は中学校でもやっていて、中高との接続があれば子どもたちもぶれない指導で、習慣化していくのではないかなと思いました。

本当に今、地域の中での噂、しんどいというわさはすぐに大きく伝わっていきませんが、本当に良くなっていることをどんどんアピールして、勝山高校の子どもたち、それから地域とともに満足度を上げていくと、子どもたちも少しずつ色々なところで頑張ってくれるのではないかなと思っています。

私は、早朝登校の話をお聞きして、あ、それで自分が出勤しているときに子どもたちが自転車に乗っている姿を朝早くから見るとは、先生方のご努力というものが伝わっています。

今も、子どもたちが欠点とか色々なことで悩んでいる、その学習保障、教育保障と一緒に考えて、先生方のご苦勞、先ほどもありました相談活動が、なかなか負担で大変だと書いてあったのですが、それが本当に子どもたちの一つひとつの実りになっているのではないかと思いますので、また後半に向けて色々なところでご苦勞いただけたら、次回に聞かせていただけるのではないかなと思っています。

今日はどうもありがとうございました。これで終わらせていただきます。

【教頭】 会長ありがとうございました。最後になりますが、校長謝辞とさせていただきます。

【校長】 本日は大変長時間にわたり貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。毎回ですが、我々のまだまだ十分ではないところについて、色々新たな発見をさせていただくとともに、その中に激励の温かいお気持ち、メッセージがあり、我々がこの会を重ねるたびに勇気付けられているところがございます。今日頂戴したご意見をもとに、また先生方と一緒に改善をしながら、次の第3回で取り組みの進んだところをご報告できるように努力してまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。本日はどうもありがとうございました。

【委員】 ありがとうございました。

【教頭】 次回は2月の中旬を予定しております。本日の議事録を委員の皆様にご確認していただいた後、本校のホームページにアップさせていただきます。よろしくお願いいたします。